

編集後記

今年の夏は、局所的な集中豪雨であちこちに被害が出ました。特に、8月の広島の大規模な土砂災害をヨーロッパ滞在中にBBCのテレビ放送で知った時には非常に驚きました。やっと秋の気配を感じられるようになった日に、思いも因らなかった御嶽山の噴火で、多数の死者、行方不明者が出ました。そして、10月に入って台風18号、19号が毎週日本列島を襲い、被害が出ています。このような中で、ノーベル物理学賞の受賞者が3人共日本人、しかもその中の2人が名古屋大学の関係者ということは大きな喜びでした。また、対象となったこの研究が、LEDの発見から実用化まで日本人が成し遂げたということも偉大なことで、素晴らしいことです。

さて、心身科学部紀要第10号を刊行することができました。原稿をお寄せ下さった先生方に感謝の意を表します。しかしながら、今回は、健康科学科から3篇、心理学科から1篇の投稿で、例年より少なかったように思います。せつかくの論文発表の機会なので、さらに多くの論文が投稿されることを期待します。(M.S)

平成26年12月1日 印刷 (非売品)
平成26年12月10日 発行

愛知学院大学論叢 **心身科学部紀要** (第10号)

編集責任者 大澤俊彦

発行者 愛知学院大学心身科学会

〒470-0195

愛知県日進市岩崎町阿良池12

電話 0561(73)1111 内線3305

印刷所 榊あるむ

〒460-0012

愛知県名古屋市中区千代田3-1-12

電話 052(332)0861